

1 学年 第1学年5組（男子22名、女子17名 合計39名）

2 単元名 Program10 Mike's Visit to Washington,D.C.  
SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 （開隆堂）

3 単元について

#### ○単元観

本単元は、由紀が、冬休みを利用してアメリカに帰国していたマイクからの手紙を読み、その内容についてやり取りを通してさらに詳しく知るという内容である。言語材料としては、規則動詞の過去形が扱われており、過去に体験したこと等について述べたり、質問したりする表現を学ぶのに適した教材である。また、疑問詞 why の疑問文や接続詞の because の入った文も扱われており、理由をたずねたり答えたりするやり取りを通して、内容を深めていく方法について学ぶことができる。

本単元は、新中学校学習指導要領1目標（3）話すこと[やり取り]ウ「社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができるようにする。」を受けて設定したものである。本校の「CAN-DO リスト」の形で示した学習到達目標「話すこと[やり取り]」では、「身近なものや人、自分のことについて簡単な語や基礎的な表現を用いて3往復程度の会話を続けることができる」としている。

したがって、本単元を通して、必要な情報を読み取り、その内容について、自分の考えを理由を示しながら述べ合う力を養っていく。

#### ○生徒観

本学年の生徒は、Small Talk やペア活動の際、難しいテーマであっても、調べたり聞いたりしながら会話を続けようとする姿勢が多く見られる。また、単元を通して様々な表現を学んでいく中で、友達の発言や提示された言葉を積極的に会話の中に取り入れたり、自分で辞書を使って調べたりするなど、新しいことを学び、自分のものにしていきたいという意欲も高い。その一方で、これまでに学習した英語を駆使して会話の中にかすことがあまりできておらず、言いたいことをそのまま英語に訳そうとして、難しく考え過ぎてしまい、結局何も表現できないという実態もある。また、自分の話す英語に自信がないため、使える表現を書きためた紙がなければ話せないという生徒も多く、準備をしっかりとすれば、活動を楽しく行えるが、準備なく会話をする場面では、まだまだ抵抗感が強い。表現の能力に関しては、自分の考えを述べる際に、多くの生徒が because を用いて理由を付け加えることができている。小学校の時の授業でよく使っていた言い方であったこともあり、理由を付け加えて話す時に、自然と使うことができている生徒は多い。一方、新出の表現である I think については、会話の中で自然に使えている生徒は少ない。どのような場面で使うのか、まだ十分定着していない様子である。

読むことに関しては、休み明け試験の結果（1）より、話の概要をとらえることは概ねできている。教科書の本文や自作の英文の内容理解においても、写真やイラストなどを手掛かりにしながら、だいたいの意味を捉えられている。しかし、（2）から分かるように、問いに対して正しい英文で答えることができる生徒は全体の半分以下である。誤答の内容を分析してみると、Yes/ No で答える問題にお

いては、Yes は正しく書いているが、主語をIにしている誤答が8割近くあった。また、疑問詞の入った問いに答える問題では、主語がIになっているものが5割程度、主語がなく、いきなり動詞から始まっているものや動詞が2つ入っているもの、語順が間違っているものなどの誤答が3割程度あった。これらの誤答から、主語を意識して、読んだり書いたりすることができておらず、また、基本的な文構造の定着も不十分であるといえる。

		正答率	準正答率	誤答率	無回答率
(1)	内容に合う文（日本語）を3つの中から選ぶ。	78.3%		16.8%	4.9%
(2)	疑問詞のある問いに対して、内容にあうように英語で答える。	23.1%	24.5%	42.0%	10.5%

これらの結果から、英文の内容はある程度理解できていても、その情報を基に、正しく表現する力が身に付いていないことが分かる。また、無回答率も高く、学習に対する意欲や理解度に大きく差がみられる。

### ○指導観

本單元では、「ALT に自分の考えや理由を述べ合おう」という言語活動を行う。本単元の言語活動では、ALT に届いた家族からの手紙を読み、返事に悩む ALT に対して、おすすめのアイデアを伝えるための指導を行う。そのために、ALT や ALT の家族が書いた英文を読んで、何を聞かれているのか、どのように答えるのかということ意識しながら、概要をとらえて英文を読む指導を行っていく。また、自分の考えを伝えたり、さらに理由を付け加えたりする表現をやり取りを行うことを通して、定着を図る。また、相手の考えに対して賛同したり、称賛したりする表現やリアクションも取り入れ、よりスムーズにやり取りができるようにしていく。

單元末のパフォーマンステストとして、ALT の書いたブログを読み、その質問に答えるという課題を設定しており、次のような流れで指導をしていく。

指導に当たっては、「読むこと」と「話すこと[やり取り]」の複数の領域において指導を行うため、次のような流れで指導を行う。

- ・単元の始めに、本時で行う言語活動について生徒と共有し、本単元で実施していくやり取りの目的をもたせる。
- ・授業始めに行う Small Talk では、好きな場所や好きな季節をテーマにし、その理由も付け加えながら伝え合う場面を設定する。
- ・良いやり取りのモデルとなる手本を示し、その良さから学び、自身のやり取りの改善を図らせる。
- ・まとまりのある英文を読むことに慣れさせるために、教科書の英文以外にも、ALT の書いた日記や手紙、ブログ等を読ませていく。
- ・英文を読む前に、内容に関する写真を見せたり、その写真についての簡単な説明を英語で行い、予想を立てながら読めるようにする。

尚、評価については、別課題によるパフォーマンステストを單元末に実施する。英文を読み、読んだことを基に自分の考えやその理由を伝え合うことができるか判断する。

#### 4 単元の目標

- ・間違いを恐れず、積極的にやり取りをする。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- ・読んだことを基に、自分の考えや理由を述べ合う。(外国語表現の能力)
- ・過去形の用法を理解する。(言語・文化についての知識・理解)
- ・疑問詞 why や接続詞 because を用いた文の用法を理解する。(言語・文化についての知識・理解)

#### 5 単元の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
間違いを恐れず、積極的にやり取りをしようとしている。	読んだことを基に、自分の考えや理由を述べ合うことができる。	/	① 過去形の用法を理解している。 ② 疑問詞 Why や接続詞 because を用いた文の用法を理解している。

#### 6 単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	アメリカに住む ALT の家族から、夏に日本を訪れたいが、どこで、どのようなことができるのか教えてほしいという手紙が ALT に届く。その手紙を読んで把握した内容を基に、その返事を書く ALT に対して、どのようなアドバイスができるか、やり取りを通して自分の考えを理由と共に述べ合う。
目指す発話例	<p>B: What do you think?</p> <p>A: I think Peace Park is good. It's a good place.</p> <p>B: Why do you think so?</p> <p>A: Because Isoke wants to show Hiroshima's history. I think they can learn a lot about Hiroshima's history.</p> <p>B: That's a nice idea.</p> <p>A: I think Mazda Stadium is good too. Because her mother and father like sports.</p> <p>B: Yes, they can enjoy the baseball game.</p> <p>A: I think tsukemen is good for lunch. Her family likes spicy food. I think they'll like it.</p> <p>B: I like your idea. I hope they'll enjoy their stay in Hiroshima.</p> <p>A: I hope so too.</p>

7 小学校外国語を踏まえた指導の工夫

【小学校における指導方法・教材を踏まえた（活用した）指導の具体】

(1) 関連する言語材料

We Can! 1, 2	We Can! 1,2 →中学校	中学校
<p>We Can1 Unit 4 I usually get up at 7:00.</p> <p>Unit 5 Can you ~?I/ You/ She/ He can~.</p> <p>We Can2 Unit4 We have a park. We can see many flowers. We can enjoy fishing.</p> <p>Unit5 I went to the sea. I enjoyed swimming. I ate fish. It was fun.</p> <p>Unit7 (I/ We) enjoyed ~. (I/ We) went to/ ate/ saw ~.</p>	<p>自分がしたことを並べて、様子を伝える。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>自分の考えに加えて、相手の立場からの情報を付け加えて、良さを述べる。</p>	<p>Program10 A:Which museums did you visit? B: The history museum, the art museum, and... I really liked the space museum. You can see Apolo11 there!</p>

8 単元計画

時	目標 (◆)・主なやり取り等	評価規準・(評価方法)
1	<p>◆「読んだことをもとに、自分の考えや理由を述べ合う」という、言語活動の見通しを持つことができる。</p> <p>・ALT の家族から手紙が来ていることを知らせ、言語活動の目的を具体的に持つ。</p>	
2	<p>◆マイクの手紙の概要を捉え、その内容について述べ合うことができる。</p> <p>・意味のかたまりを意識して教科書の本文を読む。</p> <p>・教科書の本文から、過去形の用法を理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A: Mike visited America in the winter vacation. B: Yes. He went to the history museum. A: He saw old bikes and toys there. I think it's interesting.</p> </div>	エー①(ワークシート)
3	<p>◆マイクと由紀の会話の概要を捉え、その内容について述べ合うことができる。</p> <p>・教科書の本文を通して、過去形の疑問文の用法を理解する。</p> <p>・教科書の本文を通して、より詳しく説明するやり取りの方法について学ぶ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>B: What do you think? A: I think Mike enjoys his stay. Because he visits many museums. B: I think so too. A: I like history too. So I want to visit a space museum in America.</p> </div>	イ(後日パフォーマンステスト) エー①(ワークシート)
4	<p>◆理由をたずねたり答えたりするやり取りの内容を理解することができる。</p> <p>・教科書の本文を通して、疑問文の用法を理解する。</p> <p>・教科書の本文のやり取りから、会話を深める答え方を学ぶ。</p>	エー②(ワークシート)

5	<p>◆町内にあるお気に入りの場所について、理由を付け加えて伝え合うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT の書いた英文から、好きな場所の特徴や、好きな理由を大まかに読み取る。</li> <li>・ALT からの問いにどう答えるのか、やり取りを通して自分の考えを伝え合う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>B: Where is the best place in Fuchu?</p> <p>A: I like Sorajoyama park is the best. It's a nice park.</p> <p>B: Why do you think so ?</p> <p>A: Because we have play ground. You can enjoy many sports there. I usually play basketball there.</p> </div>	ア (活動の観察)
6	<p>◆ALT の家族からの手紙を読んで、内容について述べ合うことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一語一語の訳にこだわらず、大まかに内容を捉える。</li> <li>・どのようなことを楽しみにしているのか、やり取りを通して確認する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A: Isoke's sister will come to Japan.</p> <p>B: Yes! She will come in summer.</p> <p>A: That's nice! I think they can enjoy the Olympic games.</p> <p>B: That's right! It's very good timing.</p> <p>A: I hope they'll enjoy their stay.</p> <p>B: I hope so too.</p> </div>	イ (活動の観察) エー②(ワークシート)
7 本 時	<p>◆ALT からのメッセージを読み、どのようなアドバイスができるか、やり取りを通して述べ合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容を大まかに整理しながら読む。</li> <li>・どのようなことをたずねられているか、確認する。</li> <li>・ALT の質問に対して、どのような答えができるか自分の考えを述べ合う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>B: What do you think?</p> <p>A: I think Peace Park is good. It's a good place.</p> <p>B: Why do you think so?</p> <p>A: Because Isoke wants to show Hiroshima's history. I think they can learn a lot about Hiroshima's history.</p> <p>B: That's a nice idea.</p> <p>A: I think Mazda Stadium is good too. Because her mother and father like sports.</p> <p>B: Yes, they can enjoy the baseball game.</p> <p>A: I think tsukemen is good for lunch. Her family likes spicy food. I think they'll like it.</p> <p>B: I like your idea. I hope they'll enjoy their stay in Hiroshima.</p> <p>A: I hope so too.</p> </div>	ア (活動の観察) イ (後日パフォーマンステスト)
後 日	<p>◆パフォーマンステスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT が書いたブログを読んで、自分の考えを伝える。</li> </ul>	イ (インタビューテスト)

9 本時の展開

(1) 本時の目標

- ・ALT のメッセージを読み、その質問に対する自分の考えを、理由も加えて述べ合うことができる。

(2) 本時の評価規準

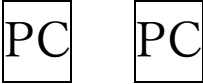
- ・自分の考えや理由を述べ合うことができる。(外国語表現の能力)

(3) 本時の学習展開

時	学習活動	指導上の留意事項	評価規準, 方法
10	<p>○warm-up</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・曜日, 日付, 天気, 時間を生徒同士で応答する。</li> </ul> <p>○Small talk</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A: Where is the best place in Hiroshima?</p> <p>B: I think Miyajima is the best. We can enjoy the beautiful view.</p> <p>A: That's a nice idea. I think Kure is the best. We have Yamato Museum. It's interesting.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島の中のおすすめの場所について, 理由も加えて会話をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リアクションや話題をふくらませていく工夫を入れていくよう声をかける。</li> <li>・場所の紹介の仕方を確認する。</li> </ul>	
35	<p>○学習課題の把握</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>Today's Goal: イソケ先生メッセージを読み、その質問に対する自分の考えを、理由も加えて述べ合うことができる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のねらいを確認する。</li> </ul> <p>○復習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで使ってきた表現を復習する。</li> </ul> <p>○Activity</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ALT からのメッセージを読む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒板に, 例文を掲示し, 使用方法を確認する。</li> <li>・一語一句訳すのではなく, 分からない語があっても, 最後まで読み進め, 概要を捉えることを確認する。</li> <li>・前日に読んだ家族からの手紙の内容について想起させ, これから読む内容について興味を持たせる。</li> </ul>	<p>ア (活動の観察)</p> <p>イ (後日パフォーマンステスト)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英文の内容を確認する。</li> <li>・ ALT の問いに対する自分の考えをペアで述べ合う。</li> <li>・ そこで出来ることや感想を付け加えながら述べ合う。</li> <li>・ 相手の意見に対して、感想を付け加えたり自分の考えをつけ足したりしながら話を広げる。</li> <li>・ ペアを変えて、確認したことを取り入れながら述べ合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人やペアで読む時間をしっかりとる。</li> <li>・ ピクチャーカードを見せながら英文を読み、内容を確認する。</li> <li>・ 聞かれていることを全体で確認する。</li> <li>・ やり取りを通して、お互いの考えを述べ合う。</li> <li>・ 自分の考えや理由を述べる時の表現を確認する。</li> <li>・ モデルを提示することで、相手の発話に応じた質問をすることが難しい生徒への支援とする。</li> </ul>	
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○まとめ</li> <li>・ 振り返りカードに記入する。</li> </ul>		

## 10 板書計画

<p>sunny, Thursday, February 6<sup>th</sup>, Today's Goal</p>	<p>Please tell me about some good places in Japan!</p>	<p>〈自分の考えを述べる時〉 I think ~</p> <p>〈理由を述べる時〉 Because ~.</p> <p>〈あるものを言う時〉 We have ~ in</p> <p>〈できることを言う時〉 We can enjoy ~ there.</p>	<p>単元目標</p> <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> <p>7</p>
<p>ALT の家族からの手紙を読み、その質問に対する自分の考えを、理由も加えて述べ合うことができる</p>	 <p>ALT のブログ</p>		

1 1 パフォーマンステスト評価規準

評価の観点	外国語表現の能力
A	<p>ALT が書いたブログを読み，読んだ内容をふまえて，問いに対する自分の考えを，理由を入れて，述べ合うことができる。</p> <p>A: I think summer is the best season.            B: Oh, I see. Why do you think so?            A: Because we can see baseball games in summer. You like baseball, and you can enjoy the game at Matsuda Stadium.            B: Sounds fun!            A: And we have beautiful ocean in Hiroshima. You can enjoy fishing too.</p>
B	<p>ALT が書いたブログを読み，問いに対する自分の考えを述べ合うことができる。</p> <p>A: I think spring is the best season.            B: Oh, I see. Why do you think so?            A: Because we can see beautiful cherry blossoms in spring. We can enjoy hanami.            B: Sounds nice!            A: They are very beautiful.</p>
C	<p>自分の考えを述べることができない。</p>